令和7年度 片倉三枚地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績

ー総括表ー

◆ 事業計画

□ 地域の現状

【神大寺】
人口　13,162人（2025/9現在）
［14歳以下　1,197人　　65歳以上　3,680人　　75歳以上　2,137人　　高齢化率　26.8%］
戸建てと集合住宅が広がる、山坂が多い住宅地である。9つの自治会・町内会からなる連合で、毎月27日に防災パトロールが開始され防災対策の強化に向けて動いている。また高齢化率は3地区内で一番高く、このコロナ禍で足腰の筋力低下がみられる高齢者が少なくない状況である。地域（地区社協）ではフレイル予防として「健康フェス」を開催したりと健康を意識した取り組みを行っている。つくし会（昼食会）では、今までの食事会から配食に切り替え、配布場を2拠点設置し、高齢者が自分の足で参加するような出向きの場としての取り組みを設けている。一昨年より地域福祉保健計画を進めるコアメンバーチームが発足し、「あいさつ」運動を実施しており、エリアのいたるところに旗が掲げられ地域福祉に対する意識が向上してきている。
【片倉】
人口　14,147人（2025/9現在）
［14歳以下　1,728人　　65歳以上　3,226人　　75歳以上　1,928人　　高齢化率　23.8%］
ブルーラインの駅を中心に南北に伸びた農地や自然公園もある住宅地である。戸建てが多いが、集合住宅も多く散在している。地域福祉保健計画に関しては、地区推進会議開催後に地域住民への周知の為「支え愛プラン通信」を発行しているなど福祉活動への理解がある地域である。また、区内連合地区21地区中民生委員の欠員がないのも特徴のひとつであり、地区全体で見守り活動を強化している。地域イベントには多くの住民が参加し、顔見知りの関係構築のしやすい環境であり、消防署や小学校も地域イベントに参画して繋がりをもっている。また、生活困窮者支援の取り組みとして「かたくらフードパントリ」を年に3回程度実施されている。
【三枚】
人口　5,361人（2025/9現在）
［14歳以下　761人　　65歳以上　1,055人　　75歳以上　540人　　高齢化率　19.4%］
農地や樹林地など、緑豊かな環境の地と住宅地でなる地域であり、上町エリアと下町エリアに分かれている。2町会は住民同士の繋がりに力を入れた取り組みが多く、グランドゴルフ、ボーリング、健康麻雀など、自治会やシニアクラブを中心にした活動が活発に行われている。それぞれに会館があり、地域住民の活動の場が整備されている。また新駅開業の頃より住宅地が増えるとともに子供の数も増えてきている。2町会それぞれに子供会があり、年少人口の増加に伴い子供会の活動も増えている。子どもを通じての繋がりが強く、地域住民が行う子ども支援に力を入れている。高齢化率も神奈川区平均より低くここ数年維持している。また交通環境では、商業施設までの交通が不便であることから、地域に民間企業の移動販売が行われ、買い物困難者への支援が実施されている。

□ 今後の方向性

≪今後の方向性≫
地域の生活の質の向上のためネットワーク構築の強化に向け取り組んでいく。
地域と双方向の情報交換を心がけながら地域課題に取り組んでいく。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	ー具体的な取組内容ー
□	■	2－5　指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント） ケアプラザや地域で開催されているサークルやサロンなどのインフォーマルサービスが個別に合わせ積極的にケアマネジャーが立案する支援計画書に取り入れることができ介護保険サービス利用だけでなく地域資源が活用でている。また生活支援コーディネーターや地域活動交流コーディネーターと連携し地域資源マップをブラシュアップし地域資源の情報をケアマネジャーに周知していく。
□	■	1－5　ネットワークの構築・支援 片倉三枚地域ケアプラザエリア内の見守りの輪が広がり、見守りの網目の細かくなるるようにネットワーク構築を推進していく。見守りについて情報共有、スキルアップ出来る場として、民生委員や、高齢者を見守る支援組織、ケアプラザとで交流会を開催する。
□	■	2－4　在宅医療・介護連携推進事業 6月に多職種ネットワーク会議を開催する。災害が実際に起こった時を想定し、利用者への支援方法を考える。支援するにあたり、必要なこと、足りないことを、参加者から意見を出してもらう。そのうえで、災害支援にあたり、現在何を準備する必要があるのか、各職種からの視点を共有し、グループワークにて協議を行う。
□	■	1－2　地域アセスメント 地域資源マップを地域住民や支援者に広く周知し、誰もが気軽に地域資源や情報が把握しやすい状態にする。また、新たな情報や変更を入手した場合は、5職種会議で定期的な更新をする。
□	□	1－6　地域ケアプラザの場を活かした支援 貸館利用団体説明会と交流会を実施し、地域ケアプラザの貸館利用における「福祉・保健」の意義を伝え、団体どうしの交流を図り、活動を活性化させたり、貸館利用者の減少に歯止めをかける。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

【各項目の振り返り】

【2-5】　指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）
生活支援コーディネーター・地域活動交流コーディネーターと連携しながら地域資源マップを更新するために地域情報を収集している。令和7年度内には地域資源マップに新たな情報を追加するなどし地域資源マップの内容をブラシュアップし関係機関である居宅介護支援事業所に令和7年度版の地域資源支援マップを年度内に配布する。
【1-5】ネットワークの構築・支援
5月30日民生委員さんを対象としたMMネット「みんなで・みまもる・ネットワーク」～さらに広げよう見守りのWa（輪）～を開催し、19名の参加があり、内容としては特に気を付ける3つの見守りのポイントを共有し、どのような人と繋がると見守りの輪が広がるかを考える機会となった。来年度も見守りをテーマとした勉強会を開催する。
【2-4】在宅医療・介護連携推進事業
7月に多職種連携会を開催した。参加者を医療・福祉関係者とし、”実際に大地震が起こった時に、どんな事が困るのか？”を、職種ごとに分かれてグループワークを行った。今回のグループワークは、対策は考えず、まずは困難なことをできるだけ多く出してもらった。そして現状は、大地震への対策が間に合っていないことを、参加者と共有できた。次年度も、今回協力頂いた協力医と協議して、今回の結果を踏まえた上で、対策編を検討していく。
【1-2】地域アセスメント
地域交流・地域包括支援センター・生活支援から得た地域情報は「地域資源マップ」を更新し、ケアプラザロビーでの配架や各種の事業での配布を行い、幅広い方々の手元に届くように働きかけた。
【1-6】地域ケアプラザの場を活かした支援
貸館団体同士の交流の場として、団体が多く集まる貸館抽選会の時間を利用し、貸館の利用における「福祉・保健」の意義を伝え、同時に貸館利用における福祉活動実態調査アンケートを実施することができた。

【全体を通して】

令和7年度は、「地域の生活の質の向上」と「ネットワーク構築の強化」を重点に事業を推進した。地域住民や専門職との「顔の見える関係づくり」が着実に進み、PDCAサイクルが機能したと評価する。
重点的な取り組みとして、「地域資源マップのブラッシュアップ」を推進し、介護予防支援でのインフォーマルサービス活用促進の基盤を整備した。「見守りの輪の拡大」では、民生委員との交流会（MMネット）を通じて、地域の客観的状況の共通認識と見守り意識の向上に寄与した。また、「災害時を想定した多職種ネットワーク7会議」を実施し、平時からの連携強化と、災害時における困難な課題の洗い出しを行うことができた。
地域ケアプラザの場を活かした支援では、貸館団体交流会やボランティアマッチングにより、地域活動の活性化が見られた。認知症支援では、デニーズとの企業連携によるカフェの試行や、ニーズに応じた啓蒙活動を展開し、新たな主体を巻き込んだ支援を実践した。
一方で、高齢男性の孤立防止事業では参加者増加に課題を残しており、次年度に向けた更なる創意工夫が求められる。また、災害時の具体的な連携体制構築を最大限に活かし、引き続き地域生活の質向上に向けた支援を推進していく。

□ 区からのコメント

今年度は、地域の生活の質を高めることを大切にされながら、相談支援・介護予防・認知症支援・多職種連携など、幅広い取り組みを通じて、ネットワークの構築を強化されてこられたと感じます。地域資源マップの更新やケアマネジャーへの情報提供、民生委員さんとの交流会（MMネット）、災害時を想定した多職種ネットワーク会議など、さまざまな立場の方と協力し合う場が広がり、地域全体のつながりが少しずつ強まっているようにも思います。
また、サロンや体操教室、歌声サロンなどの活動を続けることで、集う場が少ない地区でも自然な見守りや居場所づくりにつながっており、認知症の啓発や当事者の方が活躍できる機会づくりにも力を注いでこられました。
丁寧な地域アセスメントをもとに、新たな企業連携に挑戦いただいたことも、地域の生活の質の向上につながっていると思います。
次年度も、地域や関係機関の皆さまと双方向の情報交換を続けながら、地区それぞれの特性に寄り添い、無理のない形でネットワークづくりを深めていただくようお願いします。

令和7年度片倉三枚地域ケアプラザ事業計画書・報告書（施設運営、介護保険事業）

1　施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について （事故報告、個人情報保護、備品管理簿）
取組計画	■予防支援計画の委託に関しては、ご利用者の希望に沿って行い、特定の事業者に偏らないようにする。 ■あらゆる対立する関係からの中立・公正の立場を保つよう心掛け、偏って支援することが無いように、職員研修等を通じて継続的に学んでいく。	■リスクマネジメント活動を通じて、事故対策を行い、可能な限り、ルール化していく活動を行う。 ■個人情報を取り扱う場合はより慎重に行い、保管場所の施錠、送付する場合にはダブルチェック体制を確実に行う。
実績	■重要事項説明書等で、特定の事業者に偏った紹介をしないことを明記し、職員もご利用者の事業者選定に関して恣意的な誘導はせず、ご利用者が複数から選択できるよう支援した。	■事故発生時には自己判断をせず、速やかに上長や専門職に指示を仰ぎ、迅速に対応した。事故を振り返り、原因や是正を職員会議で共有し再発防止に努めた。 ■個人情報は鍵付き書庫・専用保管室に収納し施錠。関係機関に送付する際はダブルチェックにて確認した。

2　指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	■利用者本人自らが計画作成に参画して利用者本人が納得した計画を作成することが出来る。 ■生活支援コーディネーター及び地域活動交流コーディネーターと情報共有や協力体制が出来ている。	■関連機関と連携し、包括的継続的ケアマネジメントが実践できるようになる。 ■住み慣れた地域で本人が望む生活が実現できるよう、個々のACPを実践できるようになる
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生労働省告示第百二十九号）及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第二十号）に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	看護師1名、主任介護支援専門員1名、社会福祉士2名、 介護支援専門員1名　計5名	管理者（兼務）1名　常勤2名　非常勤2名　計5名
契約者数	2025年度3月末　要支者援契数（307件）	2025年度3月末　要介護者契約数（123件） 要支援者契約数（57件）

3　通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	（介護予防）認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	利用者の出来ることを維持しつつ、したいことに挑戦できるように、自立した生活を送るための能力を維持できるよう生活支援を行う。	実施しておりません	実施しておりません
実施体制	【実施日数】 週6日（月～土） 【提供時間】 9:30～16:30 【定員】 通所38名		
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準（厚生省告示第十九号）及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額		
	【その他料金】 実費分 昼食代900円/個別活動費　実費		
職員体制	管理者1名/生活相談員1名 介護職員10名/看護師3名 送迎運転手6名		
契約者数等	【延べ利用者数】6604名 【契約者数】104名		

令和7年度 「片倉三枚地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書 (一般会計) ＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	**20,515,603**	**1,416,170**	**21,931,773**	**20,278,149**	**1,653,624**	横浜市より
内訳 受領額			0		0	
内訳 戻入額					0	
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			**0**		**0**	
雑入	**0**	**0**	**0**	**0**	**0**	
内訳 印刷代			**0**		**0**	
内訳 自動販売機手数料			0		0	
内訳 その他			0		0	
その他	**3,332,241**		**3,332,241**		**3,332,241**	
収入合計	**23,847,844**	**1,416,170**	**25,264,014**	**20,278,149**	**4,985,865**	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	**13,741,016**		**13,741,016**	**8,586,888**	**5,154,128**	
内訳 本俸			0		0	法人本部経費含まれず
内訳 社会保険料			0		0	
内訳 手当計			0		0	
内訳 健康診断費			0		0	
内訳 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内訳 退職給付引当金繰入額			0		0	
内訳 その他			0		0	
事務費	**1,859,400**	**0**	**1,859,400**	**1,035,405**	**823,995**	法人本部経費含まれず
内訳 旅費			0		0	
内訳 消耗品費			0		0	
内訳 会議賄い費			0		0	
内訳 印刷製本費			0		0	
内訳 通信費			0		0	
内訳 使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	21,120	0	
内訳 内訳 自販機目的外使用料 (横浜市への支	21,120		21,120	21,120	0	
内訳 内訳 その他			0		0	
内訳 備品購入費			0		0	
内訳 図書購入費			0		0	
内訳 施設賠償責任保険			0		0	
内訳 職員等研修費			0		0	
内訳 振込手数料			0		0	
内訳 リース料			0		0	
内訳 手数料			0		0	
内訳 地域協力費			0		0	
内訳 公租公課	0	0	0	0	0	
内訳 内訳 事業所税			0		0	
内訳 内訳 消費税			0		0	
内訳 内訳 印紙税			0		0	
内訳 内訳 その他			0		0	
内訳 その他			0		0	
事業費	**264,000**	**0**	**264,000**	**86,388**	**177,612**	法人本部経費含まれず
内訳 自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	264,000		264,000		264,000	
内訳 その他			0		0	
管理費	**7,509,428**	**257,000**	**7,766,428**	**8,028,240**	**△ 261,812**	法人本部経費含まれず
内訳 光熱水費			0		0	
内訳 清掃費			0		0	
内訳 機械警備費			0		0	
内訳 設備保全費	0	0	0	0	0	
内訳 内訳 空調衛生設備保守			0		0	
内訳 内訳 消防設備保守			0		0	
内訳 内訳 電気設備保守			0		0	
内訳 内訳 害虫駆除清掃保守			0		0	
内訳 内訳 駐車場設備保全費			0		0	
内訳 内訳 その他保全費			0		0	
内訳 共益費			0		0	
内訳 その他			0		0	
修繕費	**474,000**	**1,159,170**	**1,633,170**	**1,579,270**	**53,900**	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			**0**	**380,732**	**△ 380,732**	
太陽光パネル修繕 (追加)			**0**		**0**	
その他			**0**		**0**	
内訳						
支出合計	**23,847,844**	**1,416,170**	**25,264,014**	**18,117,653**	**7,146,361**	
差引	**0**	**0**	**0**	**2,160,496**	**△ 2,160,496**	

自主事業費　収入	0	0	0	0	0	
自主事業費　支出	264,000	0	264,000	0	264,000	
自主事業　収支	△ 264,000	0	△ 264,000	0	△ 264,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	21,120	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	△ 21,120	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 「片倉三枚地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	**32,126,751**	**161,000**	**32,287,751**	**31,200,709**	**1,087,042**	横浜市より
内訳 受領額	32,126,751		32,126,751	32,287,751	△ 161,000	
内訳 戻入額				△ 1,087,042	1,087,042	
指定管理料【介護予防】	**154,000**		**154,000**	**154,000**	**0**	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	**200,000**		**200,000**	**200,000**	**0**	横浜市より
指定管理料【生活支援】	**6,172,628**		**6,172,628**	**6,172,628**	**0**	横浜市より
内訳 受領額	6,172,628		6,172,628	6,172,628	0	
内訳 戻入額				0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			**0**	**104,800**	**△ 104,800**	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			**0**	**0**	**0**	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			**2,772,500**	**44,700**	**2,727,800**	
雑入	**0**	**0**	**0**	2,420	**△ 2,420**	
内訳 印刷代			0		0	
内訳 自動販売機手数料			0		0	
内訳 その他			0	2,420	△ 2,420	
その他	2,772,500		2,772,500		**2,772,500**	
収入合計	**41,425,879**	**161,000**	**41,586,879**	**37,879,257**	**3,707,622**	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	**32,689,000**	**0**	**32,689,000**	**32,452,105**	**236,895**	法人本部経費含まれず
内訳 本俸	32,689,000		32,689,000		32,689,000	
内訳 社会保険料			0		0	
内訳 手当計			0		0	
内訳 健康診断費			0		0	
内訳 勤労者福祉共済掛金			0		0	
内訳 退職給付引当金繰入額			0		0	
内訳 その他			0		0	
事務費	**2,519,057**	**0**	**2,519,057**	**980,932**	**1,538,125**	法人本部経費含まれず
内訳 旅費			0		0	
内訳 消耗品費			0		0	
内訳 会議賄い費			0		0	
内訳 印刷製本費			0		0	
内訳 通信費			0		0	
内訳 使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内訳 内訳 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
内訳 内訳 その他			0		0	
内訳 備品購入費			0		0	
内訳 図書購入費			0		0	
内訳 施設賠償責任保険			0		0	
内訳 職員等研修費			0		0	
内訳 振込手数料			0		0	
内訳 リース料			0		0	
内訳 手数料			0		0	
内訳 地域協力費			0		0	
内訳 公租公課						
内訳 内訳 事業所税						
内訳 内訳 消費税						
内訳 内訳 印紙税						
内訳 内訳 その他						
内訳 その他			0		0	
事業費	**1,490,000**	**0**	**1,490,000**	**1,235,442**	**254,558**	法人本部経費含まれず
内訳 協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内訳 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
内訳 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000		151,000	
内訳 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
内訳 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	
内訳 その他			0		0	
管理費	**4,601,822**	**161,000**	**4,762,822**	**2,032,876**	**2,729,946**	法人本部経費含まれず
内訳 光熱水費			0		0	
内訳 清掃費			0		0	
内訳 機械警備費			0		0	
内訳 設備保全費	0	0	0	0	0	
内訳 内訳 空調衛生設備保守			0		0	
内訳 内訳 消防設備保守			0		0	
内訳 内訳 電気設備保守			0		0	
内訳 内訳 害虫駆除清掃保守			0		0	
内訳 内訳 駐車場設備保全費			0		0	
内訳 内訳 その他保全費			0		0	
内訳 共益費			0		0	
内訳 その他			0		0	
修繕費	126,000		**126,000**	**126,000**	**0**	予算：指定額
その他			**0**		**0**	法人本部経費含まれず
内訳						
支出合計	**41,425,879**	**161,000**	**41,586,879**	**36,827,355**	**4,759,524**	
差引	**0**	**0**	**0**	**1,051,902**	**△ 1,051,902**	

自主事業費　収入	0	0	0	149,500	△ 149,500	
自主事業費　支出	860,000	0	860,000	0	860,000	
自主事業　収支	△ 860,000	0	△ 860,000	149,500	△ 1,009,500	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度　地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名：片倉三枚地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

（単位：千円）

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	55,000	60,000	−5,000			0	25,000	25,377	−377	68,000	83,335	−15,335	4,100	4,500	−400
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計（A）	55,000	60,000	−5,000	0	0	0	25,000	25,377	−377	68,000	83,335	−15,335	4,100	4,500	−400
支出	人件費	4,000	4,000	0			0	20,000	21,581	−1,581	61,000	66,698	−5,698			0
	事務費			0			0	1,000	1,299	−299	16,000	14,307	1,693			0
	事業費			0			0	1,200	1,525	−325	13,000	19,316	−6,316			0
	管理費			0			0	1,000	0	1,000	4,000	0	4,000			0
	その他	10,000	10,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	10,000	10,000	0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計（B）	14,000	14,000	0	0	0	0	23,200	24,405	−1,205	94,000	100,321	−6,321	0	0	0
収支　（A）－（B）		**41,000**	**46,000**	**−5,000**	**0**	**0**	**0**	**1,800**	**972**	**828**	**−26,000**	**−16,986**	**−9,014**	**4,100**	**4,500**	**−400**

※　介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※　上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

横浜市片倉三枚地域ケアプラザ

令和7年度　自主事業計画書・報告書

■ 事業
1：地域活動交流事業　2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業　4：共催（1と2）　5：共催（1と3
6：共催（2と3）　7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質
1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者
1：高齢者　2：障害児・者　3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年　5：地域　6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	健康ひろば （介護予防講座）	R2	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者を対象に介護予防に関する知識の普及・啓発を図り高齢者が自ら日常生活で取り組みを実践する方法を周知する。	1：高齢者	5：地域	年3回程度開催予定	2	0	28	0
2	民生委員とケアマネジャーの交流会	R4	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	民生委員とケアマネジャーの活動で浮かび上がった地域課題を共有しながら、情報共有を行い、顔の見える関係を構築する。	5：地域		年1回開催予定 場所：多目的ホール ・地域活動における情報交換	1	0	28	0
3	令和7年度第2回多職種ネットワーク連携会議 大地震発生！！～あなたの立場でピンチを考える～	R6	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	大地震が発生した際に、どんなことが課題となるのか、福祉関係者で共有する。実際の場面をシミュレーションしながら、どんなことが課題となるのか、協議する。	6：事業者		大地震が発生した時に、どんなことが課題となるのか、具体的にシミュレーションを行い、各職種ごとにグループを分けて、災害時の困難なことを協議した。	1	0	26	0
4	男の居場所を考えるサミット	R7	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域とつながりの少ない男性高齢者が、地域とのつながりを持つために、地域で活動する男性が中心となり、率直な協議を行っていく。	5：地域		年1回開催予定 場所：多目的ホール ・地域で活動する男性同士で、孤立しがちな男性高齢者について協議	1	0	20	0
5	大丸町内会 詐欺被害防止講座	R6	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	訪問販売など特殊詐欺の報告が多くある大丸町内会住民が被害防止のために学ぶ機会とする。	6：事業者		2月3日（火）13：30～15：00 横浜市生活応援隊3名をお呼びし特殊詐欺防止、予防の講座を開催した。	1	0	17	0
6	グリーンピア片倉交流会	H28	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	市営住宅は、高齢期の転入が多く、地域や住居内での孤立・孤独が課題となっている。住民同士の交流の場づくりをし、、身近なテーマで話し合う場を設け、近隣同士での助け合いを構築する。	1：高齢者		毎月第3月曜日　10：30～12：00 場所：グリーンピア片倉相談室	12	0	106	0
7	ヒルズ神大寺おもいやり会	H28	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	市営住宅は、高齢期の転入が多く、地域や住居内での孤立・孤独が課題となっている。高齢者の興味ある身近なテーマで講座と交流会を行い、住民同士の顔の見える関係づくりを行う。	1：高齢者		年間4回予定 場所：ヒルズ神大寺相談室	4	0	24	0
8	初夏の外出企画～築地場外散策＆都庁展望室で東京一望～	R7	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	外出することに抵抗感が増している高齢者に対し、楽しい事業をきっかけに外出の機会を促す エリア内高齢者同士の仲間づくり	1：高齢者		2025年5月16日 築地上売と東京都庁バスハイク	1	0	17	0
9	介護者のつどい	H29	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	介護者のつどいは交流を通し話し合うことで介護をする方の孤立感、負担感の軽減を目的として行っている。	5：地域		傾聴役、介護経験者として「おれんじろば」に参加協力を依頼する。参加しやすい工夫として地域に出向く会の開催や、広報の中で参加しやすい文言の工夫を行う。	3	0	9	0
10	いろばた茶屋	H30	7：共催（1と2と3）	2：発展させるねらい	認知症カフェとして認知症ご本人様や、そのご家族様、地域の方どなたでも参加の出来る居場所づくりとしていろばた茶屋を開催する。またいろばた茶ではR6年1月より送迎が中止となっており、身体的な理由で歩いてこられない方がいる為、開催場所や移動支援との共催を行う。	1：高齢者		毎月第2土曜日　アプラザにて開催する。 6月～9月には第三火曜日にデニーズ片倉店で開催を試行する。 12月には季節を感じられるようクリスマス会を企画しており、移動支援として「とこピン」と共催し開催する。	3	0	21	0
11	弁護士に聞く ～遺言・相続のお話～	R7	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	今年度総合相談の中で遺言や、相続についての相談が多かった為企画した。 元気なうちから出来る備えや、もしもの時のことを考える機会として遺言・相続の講座を開催する。	5：地域		3月14日 弁護士を講師に遺言と相続についての講座を開催した。	1	0	14	0
12	司法書士無料相談会	H23	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民が気軽に法律の専門家による相談を受けることができる。 相談者が抱える問題の解決につなげられる。	5：地域		司法書士による1組30分の無料相談を10月開催予定 主催：神奈川区包括支援センター連絡会 神奈川区社会福祉協議会	1	0	7	0
13	行政書士無料相談会	H23	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民が気軽に法律の専門家による相談を受けることができる。 相談者が抱える問題の解決につなげられる。	5：地域		行政書士による1組30分の無料相談を3月開催予定 主催：神奈川区包括支援センター連絡会 神奈川区社会福祉協議会	1	0	3	0
14	ティールームもくせい	H15	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域作業所「もくせい」の協力を得て、パンやクッキーの販売場所を提供する。地域住民が気軽に外出し、作業所に従事する障がい者とボランティアと交流の場とする。地域の誰でもがお喋りなど楽しめる居場所。	5：地域		毎月第4火曜日12：45～14：15。多目的ホールを会場とし、地域作業所「もくせい」が提供するパンやクッキーや手作り小物の販売。そこで食べたり飲んだりできる交流の居場所。	12	0	136	0
15	おやこストレッチ	R7	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	産後の身体のメンテナンスと整体。子育て期のリフレッシュと親子どうしの交流。フォローに福祉活動協力団体が入ることで多世代交流の場ともする。	4：子ども・青少年	5：地域	4月実施。針灸院翠の指導のもと、腰痛や肩こりや腱鞘炎対策のストレッチを行い、産後の身体のメンテナンスなど行う。	1	0	16	0
16	0才からのみどりの風コンサート	R7	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て期の親のリフレッシュや親子同士の交流。音楽を通じて親子で楽しむ。演者のママ音楽ユニットショコラッティのグループが子育て期の仲間たちでもあるので、子育て期の豊かさに刺激をされ勇気づけられる。	4：子ども・青少年	5：地域	5月実施。ママ音楽ユニットショコラッティによる創意工夫のあふれたパフォーマンス。歌。踊りを親子で楽しむ。	1	0	37	0
17	初心者から楽しめる絵手紙講座	R7	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	絵手紙を描く事を通して、自分を表現する。また描いたものを見あって交流を深める。	5：地域		5月6月7月実施。月一回。季節に応じた自分の描きたい好きなものを持ち寄りそれぞれに描いてみる。描いたものをそれぞれに見て楽しむ。	3	0	20	0
18	みんなdeこそだて ワイワイパーク	R7	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の保育園とケアプラザ連携・合同で地域子育て支援を実施。交流をはかり、子育ての悩み解消及び子供との遊び方や子育ての情報を求める声に応える場としての機能を果たす。	3：養育者及び乳幼児		2025年9月10日（水） 場所：片倉三枚地域ケアプラザ 内容：地域の保育園と合同で子育て支援	1	0	23	0

■ 事業
1：地域活動交流事業　2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業　4：共催（1と2）　5：共催（1と3
6：共催（2と3）　7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質
1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者
1：高齢者　2：障害児・者　3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年　5：地域　6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
19	教えて！ドクター　病気の時のこどもの対応について	R7	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	こどもの発症時の対応について、病院にかかるか救急をよぶか、どのように安全に対処するのかを学ぶ	4：子ども・青少年	5：地域	ケアプラザ協力医福澤先生に講義をいただき、親子や地域で学び合う。	1	0	10	0
20	～和の調べを聴く～琴のコンサート	R7	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	神大寺地域住民の米田さんによる琴の演奏を楽しむ。琴の上手な米田さんによる地域貢献や音楽を通して世代交流に繋がる。	5：地域		地域住民米田さんによる琴の演奏をコンサートとして、地域住民で楽しむ。	1	0	37	0
21	認知症講演会　認知症とともに暮らしやすいまちをつくろう～「やってあげたい」から本人の「やりたい」の実現に～	R7	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	・認知症キャラバンメイトグループ「おれんじろば」より最新の認知症の医療情報について学ぶ場が欲しいとの希望があった。認知症支援に取り組む方を対象に講演会を開催し、認知症当事者の本人がやりたい事の実現ができる地域を目指す。	5：地域	6.1	たかはしメモリークリニック高橋正彦院長による認知症についての講演と医師、地域の認知症支援者とケアプラザによるトークセッションを行う。 4月23日（水）13:00～15:00	1	0	28	0
22	認知症と共に生きる～本人からのメッセージ～	R7	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	チームオレンジと成り得る支援者の人材育成や地域おいて認知症に関する理解や活動支援の拡充のため ①チームオレンジを周知するとともに地域において「本人支援」のサポート体制が構築することができる。 ②地域へ認知症に関する理解や認知症活動支援の輪を広げることができる。	5：地域	1.7	＊チームオレンジ活動についての普及・啓発する。（講義） ＊認知症当時者である『丹野智文氏』を講師に招き講演会を行う。 ＊開催方法は会場（片倉三枚地域ケアプラザ多目的ホール）＋ZOOM配信のハイブリッドで開催する。 ＊ZOOM配信においては東横システム株式会社中田氏に依頼する。 ＊おれんじろば(エリア内キャラバンメイト)協力にて開催する。（当日は手作り絵本原画の展示あり） ９月3日（水）13:00～15:00	1	1	63	22
23	いろばた茶屋 デニーズ片倉店	R7	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	ケアプラザまで来れない方が参加しやすい場所として長年地域で営業しているデニーズ片倉店でいろばた茶屋を開催し参加者が継続的に参加できる	1：高齢者		デニーズ片倉店にて 6月～9月第三火曜日で試行開催 1月～3月本格実施	7	0	83	0
24	民生委員交流会 MMネット	R6	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	R6年度見守りについて民生委員とケアプラザとで見守りについて考える勉強会を開催し、継続的に開催してほしいといった声があった。今年度も地域の見守りについて考える交流会を開催する。	5：地域		片倉三枚地域ケアプラザにて ５月３０日　１４：００～１６：００開催	1	0	19	0
25	教えて！ドクター　あなたは最期をどう迎えたいですか？	R7	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	病院での入院日数が年々減ってきており、自宅で最期を迎える方が増えている。自宅で最期を迎えるには、どのような事が必要になるのか。どういう状況なのかを、長年、訪問診療に携わってきた、協力医である福澤クリニックの福澤医師から解説してもらう。	5：地域		9月認知症当事者による講演会を開催	1	0	15	0
26	おとな秋さんぽ ～浅草ぶらり散策～	R7	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	体力づくりや出向きの場の提供仲間づくりができ楽しみながら介護予防の取り組みを行うことができる。	1：高齢者	5：地域	10月31日（金）開催（9：30～16：30） 四季を感じながら浅草を散策する。9：30 京急東神奈川駅集合→（電車）11：15 浅草駅着　→（徒歩）浅草寺参拝→12：30　自由散策　15：15　集合 15；30（水上バス）16：10　浜離宮到着 →徒歩　→16：30　JR新橋駅到着／解散	1	0	10	0
27	世界アルツハイマー月間企画 認知症当事者講演会打ち合わせ	R7	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	メールやZOOMでの打ち合わせのみなので当日進行内容にズレが生じないようにするため。 対面にて最終打ち合わせを行い当時の進行に支障なく講演会を開催することができる。	7：その他		片倉三枚地域ケアプラザにて対面において登壇者・司会者・トークセッションの聞き手を含めて進行・内容の確認を行う。	1	0	1	0
28	ケース事例検討会	令和7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	総合相談で対応するケースの支援検討を行う。	1：高齢者		12月10日（水）13:30～14:30 ケースの事例検討を行う。	1	0	16	0
29	ママストレッチ	R7	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	産後のママのストレス解消と健康維持のための骨盤矯正講座 ストレッチとママと赤ちゃん体操	5：地域	4.5	2025年6月9日10:00～11:10 骨盤矯正と親子体操	1	0	20	0
30	室内健康づくり（片倉地区保健活動推進員後方支援）	H24	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	片倉地区とその周辺にお住まいの方を対象とした健康講座。参加者同士の交流と健康一継続を図る	5：地域	1	2025年7月16日（水）9:30～12:00 場所：片倉三枚地域ケアプラザ 内容：健康づくり講座	1	0	19	0
31	夏の夕暮れ シャンソンとジャズのコンサート	R6	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	楽しい音楽コンサートの企画で誰もが参加しやすくし、ケアプラザを身近に感じていただく。また、参加者同士が顔見知りになり、交流のきっかけを作る。	5：地域	5	2025年7月26日（土）16:00～17:00 場所：片倉三枚地域ケアプラザ 内容：シャンソンとジャズ音楽コンサート	1	1	31	0
32	マイ風鈴づくり（陶芸体験）	R7	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	陶芸を通じて、地域住民同士の交流を図る。新たに増えたメンバーに講師を依頼、自発的活動を促し、陶芸サークルの充実を目指す。	5：地域	5	2025年7月28日（月）　8月18日（月） 場所：片倉三枚地域ケアプラザ 内容：陶芸体験　形づくりと仕上げ　各2枠	4	0	24	0
33	第8回ロバメイトフェスティバル		7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	映画上映会を通じて地域の認知症当事者への対応を考えるきっかけとし、地域全体の認知症の方やそのご家族への理解を深める。	5：地域	5	2025年9月13日（土）9:30～16:30 場所：神大寺地区センター和室・小会議室 内容：映画会と自助グループ・ケアプラザからの啓発	1	0	112	0

■ 事業
1：地域活動交流事業　2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業　4：共催（1と2）　5：共催（1と3
6：共催（2と3）　7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質
1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者
1：高齢者　2：障害児・者　3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年　5：地域　6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
34	片倉地区民生委員主催民生委員勉強会後方支援	R7	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	「人とのつながりと健康：身近な居場所とつなげ方」をテーマに講演会とグループワークをし、民生委員の日ごろの活動に役立てる。	5：地域	5	2025年8月24日（日）9：30～11：30 場所：片倉3枚地域ケアプラザ多目的ホール 内容：片倉・菅田羽沢・菅田3地区民生委員勉強会	1	0	30	0
35	東急片倉ふれあいマップ支援	R7	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	町内会役員及び班長が自宅周辺の会員の様子を知り、福祉的支援が必要な方をいち早く気づき、その方の支援が円滑に行えることを目指す。	5：地域	5	2025年7月13日（日）13：30～14：30 場所：片倉生協貸し部屋 内容：住民支え合いマップづくり	1	0	32	0
36	オレンジカードチャレンジ	R7	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症の有無にかかわらず一人ひとりの想いをボードに書き込み、気持ちを共有する。	5：地域	5	2025年7月～9月実施 「認知症とともにわたしたちができること」「認知症になってもやりたいこと」この2つのテーマに対して、地域住民の方よりメッセージをいただく	1	0	91	0
37	オレンジロバづくり	令和7年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	特技を活かした新たなボランティア 認知症サポーター養成講座などで、地域住民に渡している「おれんじろば」マスコット作成	1：高齢者		不定期開催 主な配布先、六角橋中学校3年生約300個、他への配布	5	0	11	0
38	自宅やサロンで役立つ コーヒー淹れ方講座	令和7年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	冬に向けての高齢期の引きこもり・閉じこもり防止。近隣同士で同じ趣味・特技を持ち交流する機会を作る。地域サロンや地域の集まりの場で特技が活かせる人材を育成する。	1：高齢者		11月7日（金）13：30～15：00開催 コーヒー座学と淹れ方実践	1	0	11	0
39	手作り味噌講習会	令和6年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	食に関する楽しいことを通じて、高齢期の栄養に関して興味を持ち健康を意識していただく。味噌づくりを通じて参加者同士の交流を図り、高齢期の知り合いづくりを行う。	1：高齢者		12月10日（水）10：30～12：00 小泉麹屋講師による手作り味噌講習会	1	0	15	0
40	自然素材でつくるクリスマスリース講座	令和7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザを知っていただく、足を運ぶ機会づくりを行う。作品づくりの時間を通して参加者同士の交流を図る。	5：地域	1，4，5	12月16日（火）10：00～12：00 講師：田中揚子氏による、クリスマスリースづくり	1	0	12	0
41	0才からのクリスマスコンサート	令和7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	気軽に参加できる事業を開催し、ご家族や地域に住む多くの世代が共に楽しめる時間と場を提供・共有する。	5：地域	1，2，3，4，5	12月6日（土）22：00～12：00 ママ音楽ユニット「ショコラッティ」による演奏 地域ケアプラザ機能紹介	1	0	55	0
42	秋の外出企画　小江戸「川越」ぶらり散歩	令和7年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	外出不安・遠出不安を抱えた高齢者の不安解消のため、ケアプラザ事業として外出事業を行う。また、エリア内高齢者同士の仲間づくり。	1：高齢者		11月26日（水）9：00～17：00 小江戸「川越」バスハイク	1	0	18	0
43	2025ゴスペルコンサート	令和7年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	住民の興味関心のある音楽事業を実施し、地域ケアプラザに足を運ぶきっかけを作り、ケアプラザ機能の周知を図る。併せて、近隣同士の顔が見える関係性をつくり、見守り機能に繋げていく。	5：地域	1,5	11月24日（月）414：00～15：00 GDOによるゴスペルコンサート 地域ケアプラザ機能の周知	1	0	37	0
44	なかまる地域交流祭　支え愛アンケート	令和7年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	かながわ支え愛プラン　地区別計画スローガンの周知。各地区のスローガンの認知度を知る。認知度を地域役員と確認し、今後の活動に役立てる。	5：地域	1，2.、3，4，5，6，7	11月8日（土）11：00～15：00 場所：中丸小学校	1	0	121	0
45	Music Caravan　魔法のコンサート	令和7年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	気軽に参加できる事業を開催し、親子や家族、さらに多くの世代が共に楽しめる場と時間を提供・共有する。地域ケアプラザの機能周知。	5：地域	1，2，3，4，5，	11月1日（土）10：40～11：20 國學院大學音楽ゼミサークルによる演奏 地域ケアプラザ周知	1	0	23	0
46	おとこめしの会「焼豚玉子焼き丼」づくり	令和7年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	高齢期男性の孤立・孤独防止のため、料理を通じて男性同士の交流を図る。	1：高齢者		10月15日（水）10：00～12：00 男性同士の調理と会食交流	1	0	3	0
47	おとこめしの会（おとこだらけの会食会）	令和7年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	高齢期男性の孤立・孤独防止のため、料理を通じて男性同士の交流を図る。	1：高齢者		2月25日（水）10：30～12：30 男性同士の調理と会食交流	1	0	7	0
48	2026　貯筋を始めよう	令和7年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザ貸館団体サークルの人数減少に伴う支援。シニア期、誰かと一緒に何かをする楽しみを知っていただく。	1：高齢者		1月16日（水）13：00～14：00 体操指導と仲間づくり	1	0	12	0
49	すぐみれる 初めての手相講座	令和7年度	3：生活支援体制整備事業	1：優先的に取り組み	コミュニケーション上手な高齢者を増やし、高齢期の友人づくりやお互いの見守りにつなげる。	1：高齢者		3月4日（水）10：00～12：00 手相講座と実践	1	0	10	0
50	かなプラ子育て応援タイム	平成21年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	・乳幼児とその親向け。子育て中の保護者が孤立しない育児ができるよう仲間づくりのきっかけや必要な情報を提供する。 ・身内の認知症の方の対応のため、認知症を知り理解をする。	5：地域		3月7日（土）10：00～11：30 認知症サポーター養成講座	1	0	6	0
51	六角橋中学区3年生向け 認知症サポーター養成講座	令和5年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	3年生向け特別授業として福祉教育の実施。 エリア内住民キャラバンメイトが講師となり、中学生に対し、認知症の症状や対応を知っていただく機会をつくる。エリア内の若い世代の認知症サポーターを増やす。	4：子ども・青少年	5,7	2月24日（火）12：35～14：00 六角橋中学校3年生各教室 認知症サポーター養成講座実施	1	0	285	0

■ 事業
1：地域活動交流事業　2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業　4：共催（1と2）　5：共催（1と3
6：共催（2と3）　7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質
1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者
1：高齢者　2：障害児・者　3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年　5：地域　6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
52	地域資源周知事業・地域資源マップ	R6年度	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	地域の生活支援や地域内の集いの場などを視覚的に示した地図であり、高齢者が情報をえるための重要なツール。地域住民及び居宅事業所などに配布し、情報が入手しやすくし、介護予防・地域の見守りなどの充実を図る。	5：地域	1.2.3.4.5.6.7	2025年度中配布	64	0	1000	0
53	神大寺地域交流祭	令和7年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	かながわ支え愛プラン　地区別計画スローガンの周知。各地区のスローガンの認知度を知る。認知度を地域役員と確認し、今後の活動に役立てる。	5：地域	1.2.3.4.5.6.7	2026年3月22日11：00～15：00 支え愛アンケートボード実施	1	0	115	0
54	シャンソンとジャズのコンサート	R6	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	楽しい音楽コンサートの企画で誰もが参加しやすくし、ケアプラザを身近に感じていただく。また、参加者同士が顔見知りになり、交流のきっかけを作る。	5：地域	5	2026年2月28日（土）13：00～14：00 場所：片倉三枚地域ケアプラザ 内容：シャンソンとジャズ音楽コンサート	1	0	58	0
55	認知症講演会トークセッション打ち合わせ	R7	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	「認知症の人とともに暮らしやすいまちをつくろう」～やってあげたいから本人のやりたいの実現に～を開催予定。プログラムの中でトークセッションがある為メンバーで打ち合わせを行う。	7：その他		トークセッションがタイトルに沿った内容でスムーズに行えるよう打ち合わせを行う。 4月　23日　12：00～12：30開催	1	0	2	0
56	認知症サポーター養成講座デニーズ片倉店	R7	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	片倉三枚地域ケアプラザで行われている認知症カフェいろばた茶屋の開催を6～9月の計4回デニーズ片倉店で開催し、認知症サポーター養成講座を開催し、認知症に関する理解を深め、認知症の方の気持ちや、接し方について考える。	6：事業者		デニーズ片倉店にて開催までの打ち合わせの中で、デニーズ片倉店の店員より認知症かもしれないと思う方が来店した際「対応について困る事がある」「どのように接したらよいのか戸惑う」といった声があった。 5月13日15:00～16:30開催	1	0	4	0
57	地域包括支援センター ライフデザインノートの紹介	R7	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	終活の一環として」ライフデザインノートを役立てる事、また地域包括支援センターを身近な相談窓口と認識してもらい、気軽に相談できることを周知する。	5：地域		2025年6月6日　15:15～15:30 南神大寺団地集会場 終活開催イベント「落語で学ぶ終活の知恵」講座後に説明	1	0	21	0
58	ライフデザインノートのコラム	R7	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	昨年度ケアプラザ広報誌にてライフデザインノートの記事を読んでノートを取りに来館される方がおられた。今年度も継続して記事を掲載し、普及啓発を行う。	5：地域		ケアプラザ広報誌に7月、9月、12月、3月の計4回でライフデザインノートの各項目のポイントを掲載する。	4	0	0	0
59	ライフデザインノート紹介 ～教えてDr～	R7	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	元気なうちから自身のこれからのことを考える機会となるライフデザインノートの周知と活用の促進する。	5：地域		6月11日　14:45～15:00 「教えてドクター！あなたは最期をどう迎えたいですか？在宅編」後に、ライフデザインノートの紹介	1	0	13	0
60	KY氏に関する事例共有会	R7	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	地域で暮らす独居高齢者KY氏が異臭を放つ衣服で近隣のスーパーに来店し、店舗が困っている。民生委員と包括で情報共有し、KY氏の支援に対する民生委員の活動を円滑にする。	1：高齢者		2025年5月30日　16:30～17:00 事例共有会	1	0	9	0
61	いろばた茶屋デニーズ打ち合わせ	R7	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	ケアプラザまで来れない方が参加しやすい場所として長年地域で営業しているデニーズ片倉店でいろばた茶屋を開催し参加者が継続的に参加できる	7：その他		ケアプラザまで来れない方が参加しやすい場所として長年地域で営業しているデニーズ片倉店でいろばた茶屋を開催し参加者が継続的に参加できる	1	0	4	0
62	認知症当事者講演会打ち合わせ	R7	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	メールやZOOMでの打ち合わせのみなので当日進行内容にズレが生じないようにするため対面にて最終打ち合わせを行い当時の進行に支障なく講演会を開催することができる。	7：その他		片倉三枚地域ケアプラザにて対面において登壇者・司会者・トークセッションの聞き手を含めて進行・内容の確認を行う。	1	0	1	0
63	認知症サポーター養成講座横浜ハイタウン	R7	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	横浜ハイタウンシニアクラブより講師の依頼があった。住民が認知症に関する理解を深め、認知症の方の気持ちや接し方について考える機会になる。	5：地域		キャラバンメイト「おれんじろば」神馬幸子氏による認知症サポーター養成講座を行う 2025年7月28日（月）10:00～11:30 場所：横浜ハイタウン集会所	1	0	32	0
64	地域包括支援センターの紹介（ロバメイトフェスティバル映画上映会にて）	R7	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	映画上映会参加者に地域包括支援センターが身近な相談窓口であることを知ってもらう。	5：地域		映画上映後に地域包括支援センターの業務内容や営業時間を説明 2025年9月13日（土）午前、午後の計2回 場所：神大寺地区センター	1	0	1	0
65	認知症当事者講演会打ち合わせ ZOOM	R7	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	当日のZOOMの進行を円滑に進める	7：その他		当日の流れについて田中氏と共有、打ち合わせを行う	1	0	7	0
66	片倉台団地から始まるみまもりのWa	R7	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	片倉台団地で行った地域ケア会議にて、高齢者の相談窓口が地域包括支援センターであることが知られていない事、階段役員のつながりが強いといった意見から高齢者の相談窓口として地域包括支援センターがある事、地域ケア会議で共有した見守りのポイントを伝える為定例で行われる階段役員会に参加し周知する。	5：地域		9月7日（日）定例で行われる階段役員会に参加し周知する。地域包括支援センターのリーフレット600部、見守りのポイントのチラシを60部配布	1	0	50	0
67	いろばた茶屋ほくほく会	R7	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	季節と食事が楽しむため、機会をいろばた茶屋で開催	1：高齢者	5	10月11日(土)13：00～14：00 いろばた茶屋開催時焼き芋を食べる機会を開催	1	0	15	0
68	カーム山百合ライフデザインノート書き方講座	R7	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	カーム山百合相談員よりライフデザインノートの書き方講座の依頼があり開催	1：高齢者		10月17日（金）15：00～16：00 これまでの人生を振り返り書き方を学べる機会とする。	1	0	20	0

■ 事業
1：地域活動交流事業　2：地域包括支援センター運営事業
3：生活支援体制整備事業　4：共催（1と2）　5：共催（1と3
6：共催（2と3）　7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質
1：優先的に取り組みが求められる事業
2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者
1：高齢者　2：障害児・者　3：養育者及び乳幼児
4：子ども・青少年　5：地域　6：事業者
7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者（複数選択可）	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
69	ライフデザインノート活用講座「もしもの時に不安解消、弁護士に学ぶライフデザインノート」	R7	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ライフデザインノートの普及啓発と弁護牛の相続の講座を同時に開催、自身のこれからのことについて考える機会とする	5：地域		10月30日（木）14：00～15：30 自身のこれからのことについて考える機会とし講座を開催	1	0	10	0
70	出張いろばた茶屋片倉店高齢期の栄養講座	R7	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	当エリアの高齢者は低栄養のリスクが高いため高齢期の栄養について学び知識を生かしながら個々に生活することができる。	1：高齢者		地域包括支援センター看護師による高齢期の栄養や熱中症予防についての講話を行う。 8月7日（木）11:00～12:00	1	0	13	0
71	いろばた茶屋クリスマス会	R7	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	季節と食事が楽しむ機会をいろばた茶屋で開催 歩いて来るのが難しい参加者がいる為移動支援とこピン会と共催し開催	1：高齢者	5	12月23日（火） カレーとボランティアさん音楽を楽しめる機会と詩いろばた茶屋で4開催	1	0	21	0
72	神大寺西町施設説明会	R7	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域住民を対象とした施設説明会を開催。地域住民が施設について、種類や入居方法を知る機会とする。	5：地域		2026/3/19 神大寺西町の住民を対象に施設について選ぶ方法を学ぶ気かとした内容	1	0	24	0